

令和6年度子ども議会（小学生の部・前半9校） 質問と回答の要旨

議席番号	学校名	タイトル	質問要旨	答弁要旨	担当課	答弁者	再質問要旨	再答弁要旨
1	深谷西小学校	渋沢栄一翁の功績をさらに広く伝えるための取組について	・新一万円札が発行され、渋沢栄一翁の知名度が上がってきていますが、栄一翁が日本の経済を発展させたすごい人だということをまだ知らない人も多いと思います。 ・今後さらに栄一翁の功績や生き方などを広く伝えるためにどのような取組を予定していますか。	・渋沢栄一記念館では、栄一翁が書いた書や写真などを展示し、栄一翁のふるさとでの足跡やその後の功績等を紹介しています。 ・このほか、渋沢栄一アンドロイドが道徳を大切にして商売をすることが国が豊かになるためには大切であるという考えを皆さんに伝えていきます。 ・また、旧渋沢邸「中の家」では、渋沢栄一アンドロイドが映像に合わせてふるさとや仲間の思い出を語るシアターや、栄一翁が血洗島に帰ってきた際に滞在した上座敷に入って見学することができます。 ・さらに、深谷に来ることができないかたにも栄一翁のことを知ってもらえるよう、市ホームページに「渋沢栄一デジタルミュージアム」を開設し、栄一翁に関する様々な情報を発信しています。 ・今後もこれらの取組を継続していくとともに、栄一翁ゆかりの企業や団体等と協力していくことにより、栄一翁のPRにつなげるよう取り組んでいきます。	渋沢栄一記念館	渋沢栄一政策推進部		
2	明戸小学校	学校のプールについて	・ぼくは学校のプールが大好きで毎年楽しみにしています。しかし、プール清掃をしても汚れが落とせなかったり、鳥のフンが落ちていたりして、友達の中には気持ちが悪くて入たくないという子もいます。 ・また、学校のプールは天候に左右され、プールに入れる日が少ない年もあります。 ・市内には、パティオに行って授業をする学校もあると聞いています。室内のプールで水泳学習を行うことは、衛生的で、天候にも左右されないため、集中して学習できると思います。 ・市として、今後のプールの管理や水泳学習についてどのように考えているか教えてください。	・学校では、きれいなプールを保つために塩素消毒を行うとともに、浄化装置で汚れた水をきれいになっています。また、こまめに清掃を行うなど、皆さんが気持ちよくプールに入れるよう各学校で努力しています。 ・皆さんの健康・安全を守るために、暑さ指数というものを基に注意喚起を行っており、暑さ指数が31以上となった場合は、原則運動が中止となります。このため、晴れているのにも関わらずプールに入れない日があります。 ・天候に左右されることなく、集中してプールの授業を行えること、またプールを維持していくためには多大な費用がかかることをふまえ、市では学校以外のプールを活用しての水泳授業を研究しているところです。今後、より安全で衛生的な水泳授業の充実を実現できるよう、パティオや民間プール等の活用も含めて研究していきます。	学校教育課	教育部		
3	幡羅小学校	深谷市の観光PRについて	・深谷市を訪れる方々に楽しんでいただくために、現在どのような工夫をしていますか。また、より多くの人々に深谷の魅力を知らってもらうためにに行っている具体的な取組について教えてください。 ・例えば、渋沢栄一翁生誕の地をたくさんの方々が観光に来ているようです。中の家のアンドロイドなどが挙げられますが、新たな観光イベントの企画、地元特産品のPR 活動など、市が現在実施している施策を知りたいです。 ・さらに、小学生でもできる観光PR の方法についてもアドバイスをいただきたいと思います。深谷市の観光振興に貢献するために、どのように協力できるのか、具体的な内容があれば、教えてください。	・市では、深谷市の魅力を知って好きになってもらえるよう、魅力発信ポータルサイトを作り、様々な情報を発信しています。 ・また、観光で訪れたかたが目的地だけでなく、市内の他のスポットも巡っていただけるよう観光マップを作成・配布しています。 ・現在実施している施策としては、ホフマン輪窯や中の家リニューアルなど渋沢栄一関連施設の魅力発信強化や、イベントや道の駅等において特産品、渋沢栄一関連商品を取りそろえてPRしています。 ・小学生でもできる観光PRとしては、家族で市内の観光スポットを巡り、深谷の魅力を見つけ出し、親戚や友人に話して紹介したり、家族にSNS投稿してもらうことなどで情報を発信していただくことが本市の観光PRにつながります。	商工振興課	産業振興部		
4	深谷小学校	深谷市立こども館の建設について	・数年後、深谷小学校の北側にこども館ができると聞いています。 ・こども館には友達と一緒に学習したり、安全に遊んだりする場所はあるのでしょうか。 ・また、他にも私たちが利用できることがあれば教えてください。	・子ども同士が交流し、遊びを通じて友達づくりができる居場所として、「こども館」の整備を令和8年度オープンを目指して現在進めており、間もなく工事が始まる予定です。 ・こども館には、大型の室内遊具で子どもたちが自由にのびのびと遊べる場所や、学校の体育館のように友達と運動をすることができるスペースのほか、自習室を設けることも計画しています。また、図書室、楽器演奏やダンスをすることができる音楽室、工作や料理をすることができる創作活動室を設ける予定になっています。 ・そのほかにも、開館後には、子どもたちが遊んだり学んだり、様々なことを経験することができるよう、イベントなどの取組も進めていきたいと考えています。	こども青少年課	こども未来部		
5	桜ヶ丘小学校	図書館の活性化について	・転校前に長野県の市立図書館でいつも借りていた本が深谷の図書館にはありませんでした。また、深谷の図書館には小学生の姿がほとんどありませんでした。 ・そこで、小学生向けの本を増やして小学生の利用者をもっと増やしてほしいと思いました。小学生向けの本を増やせば小学生の学力向上と心の豊かさにつながり、市の発展にもつながると思います。 ・小学生向けの本を増やして小学生の利用者を一人でも増やし、図書館を活性化させるための施策を実施する予定はありますか。	・深谷市には5つの図書館があり、児童書は11万3千冊あります。予約をすれば市内のどの図書館でも受け取ることができ、図書館にない本は県内の図書館から取り寄せて借りることもできます。 ・本の購入については、今年度は本を買うための予算を増やしたので、児童書もたくさん買う予定となっています。 ・図書館では、お話し会や図書館員体験など、本との出会いをつくるイベントを色々行っています。 ・今後も、一人でも多くの利用者を増やすために、魅力のある児童書を購入したり、イベントの宣伝活動に工夫を行うなど、本を読まない人にも足を運んでもらえる図書館づくりに取り組んでいきます。	図書館	教育部		

令和6年度子ども議会（小学生の部・前半9校） 質問と回答の要旨

議席番号	学校名	タイトル	質問要旨	答弁要旨	担当課	答弁者	再質問要旨	再答弁要旨
6	大寄小学校	深谷市の運動施設・アスレチック等について	・新型コロナウイルスの影響により、運動する機会が減ったことによる体力の低下や、人との関わりが減ってしまっているように感じます。 ・そこで、みんなが集まって運動できる施設やアスレチックなど設置することで、体力の低下や人との関わる場面を改善することができるのではないかと思います。 ・現在の運動施設やアスレチック等の設置状況、今後の設置予定を教えてください。	・現在、市内には様々な運動施設等が設置され、市民がスポーツを楽しむだけでなく、体力の向上や健康の増進、また色々な人と触れ合えるコミュニティの場としても活用されています。 ・運動施設やアスレチック等の設置状況については、屋外の運動施設として、芝生の多目的広場や親善運動会の会場となる陸上競技場を備えた仙元山運動公園などがあり、屋内施設については、BリーグやVリーグなどのプロの大会も行っている深谷市総合体育館ビッグタートルなどがあります。 ・アスレチック等については、各公園に子どもたちが利用できる遊具等を設置しており、令和8年度にはこども館にも設置を予定しています。 ・教育委員会として、設置している運動施設等について、市民の誰もが安全・安心に利用し体力の向上や健康増進を図るとともに、人と人とがつながるコミュニティの場となるよう、しっかりと維持管理をしていきます。	生涯学習スポーツ振興課	教育部		
7	常盤小学校	深谷市の3RとSDGsの取組について	・収集所にまだ価値のあるものが捨てられていると「リユースできるのではないか」と思います。 ・まだ価値のあるものをごみとして捨てることを減らせば、SDGsにつながると思います。 ・深谷市では、3R(スリーアール)やSDGsに向けて、どのように呼びかけていますか。私たちも参加できる取組があれば教えてください。	・市ホームページにおいて3R(スリーアール)を推進するページを掲載して市民の皆様にご周知したり、資源再利用の促進やゴミの減量化を図ることでSDGsにつながる取組を進めています。 ・具体的には、PTAや子供会、スポーツ少年団などが資源物回収を行う際に、活動が活発になるよう奨励金を交付しています。 ・さらに、民間企業と連携して、ご家庭でまだ使えるけれどもいらなくなったものをリユースすることが可能な仕組みを導入しており、市民の方の不要品処分やリユースに対する意識の変化、ごみの削減につながる取組を行っています。 ・資源物回収のような地域で行われる活動は、多くの市民の協力が必要なので、是非、お手伝いの機会があったら、積極的にご参加いただき、友達や保護者の皆さんと一緒に、ごみの問題を一層身近に感じていただきたいと思います。また、議員のお宅で、まだ使えるけれどもいらなくなったものがあったら、ごみとして捨てる前に一度リユースできないか考えていただければと思います。	環境衛生課	環境水道部	・SDGsや3Rに向けて、今後、何か新たな取組を予定していますか。	・まずは現在進めている取組をしっかりと進めていきたいと考えています。 ・そのうえで、議員からご提案をいただいたことを参考に新たな取組について研究をさせていただき、ごみの減量化に繋がるような取組を考えていきたいと思います。
8	豊里小学校	これからの深谷市の変わり方について	・私が住んでいる深谷市の北側方面の地域は、街灯もなく、夜がとても暗いので、事故が多くなってしまうのではないかと思います。 ・街灯をつけ夜が明るくなり、深谷市から事故が減っていけば、周りからの印象がよくなると思います。私たちが住んでいる地域のような状況を少しずつ変えていくような方針はあるのでしょうか。	・夜間、歩行者などの利用が多い道路や防犯対策を目的に、毎年、新しい街灯を、各自治会からの要望に基づき設置していますが、要望数が多いため、全てに対応できていないのが現状です。 ・交通安全環境の改善のため、街灯以外にも、「カーブミラー」や「ガードレール」、「グリーンベルトなどの路面標示」を設置して安全対策を進めています。 ・新1万円札の発行で注目を浴びている深谷市ですが、交通事故の少ない安心・安全な深谷市としても注目されるよう努めていきます。	道路管理課	都市整備部		
9	藤沢小学校	深谷市の妊娠・出産の取組について	・私は将来産婦人科の医師になりたいと思っています。 ・私の母は深谷市に住んでいましたが、私の出産にあたり、診療の優位性から都内へ通院していたそうです。 ・私たちの住んでいる地域には、緊急対応や病気の子・未熟児に対応する病院が少ないと感じます。このような治療ができる病院が増えれば、多くの命を救え、安心した出産につながると思います。 ・今後、病気の子や未熟児のいる家族に対する取組について計画はありますか。	・議員が心配している地域の病院は、発熱などの軽い症状には、「休日診療所」や「こども夜間診療所」を整備し、重症なかたには、近くの市や町にある「総合病院」と協力し、緊急な場合でも安心して医療を受けられるように体制を強化しています。 ・また、家族の育児の悩みや不安に寄り添うため、市では保健師が家庭訪問するなど、相談できる体制を整えています。 ・現在、市内に赤ちゃんを診る医師が「多い」とは言えませんが、議員にはぜひとも医師になっていただき、深谷市の医療を支える一人になってほしいと思います。	保健センター	福祉健康部		